

令和 5 年度第 1 回八王子市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日	時	令和 5 年 5 月 12 日 (金) 14:00～16:00
場	所	東京たま未来メッセ 第 2 会議室
議	事	<p>議 事</p> <p>(1) 地域交通事業 令和 4 年度事業報告及び令和 5 年度事業計画(案)について</p> <p>(2) はちバスの再編に向けた検討報告書(案)について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) はちバス 令和 4 年度事業報告</p> <p>(2) 事業者からの報告(各事業者)</p>

●議事

(1) 地域交通事業 令和 4 年度事業報告及び令和 5 年度事業計画(案)について

【事務局説明】

・地域交通事業 令和 4 年度事業報告と令和 5 年度事業計画(案)について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

(委員)

・今の報告を聞くと地域交通事業はうまくいっているように思われるが、地域の負担がとても大きい。公共交通がなくなった場合に、はちバスを含め行政の方で何とかしてもらえれば、これだけの地域の負担はなくなるのではないかと、いうことが町会の中でも毎年話題になっている。

小津町は 70 世帯くらいしかなく、そこで 190 万以上の支払いをするのは負担が大きい。この場はこういうことを話し合う場ではないかもしれないが、そのような認識を持って考えてもらえると有り難い。

⇒(事務局)

・市の立場という側面もあるが、地域交通事業はその地域の需要にあった形をつくっていくのが前提であり、小津町や他の地域も含めて、これからさらに新しく出てくる地域があると想定されるため、地域の皆様としっかり対話をしながら、需要にあった形で事業費が高額にならず、地域の負担にならないような事業を考えていきたいので、引き続きよろしくお願ひしたい。

⇒(委員)

・今の回答でわかりましたとは言えないが、そのような格好で取り組んでくれるという回答はもらった。今の運行形態が始まって 15 年以上たっており、このまま継続していくことはできるのかという疑問も出ているので、それを是非踏まえて考えてほしい。

(会長)

・今後こういった地域交通を含め、それぞれの生活移動の在り方みたいなものをトータルで考えていかなければならない。この後の議題でもあるはちバスについても、改めて役割というものを位置づけした話が出てくるので、全体で様々な手段の位置づけをしながら、負担の在り方についても考える必要がある。今後継続して取り組ませてもらいたいと思う。他にご質問・ご意見ないようなら、地域交通事業令和 4 年度事業報告と令和 5 年度事業計画(案)については、本会議で承認を得たということによろしいか。

⇒(委員)

・異議なし

⇒(会長)

・それでは、議事は原案のとおりとなった。

(2) はちバスの再編に向けた検討報告書(案)について

【事務局説明】

- ・はちバスの再編に向けた検討報告書(案)について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

(委員)

- ・検討内容の革新性や綿密性に驚いている。駅には行かない、路線バスの横糸になるなど、素晴らしい考えだと思う。公共交通が面として機能するように考えられていると思う。バスの規模とかを考えるうえで、乗りこぼしは利用者にとって恐ろしいことであるが、規模としては最大規模を想定して制度を考えるとコスト面でリスクが発生してくると思う。そこで予約制などはそういうものは考えられないのか？それから乗り継ぎが複雑になるので、時刻表などを用意すると思うが、それに対して乗り継ぎの案内のソフトとかを用意してもらえると非常に助かると思う。

⇒(事務局)

- ・1 点目の予約制という話については、運行形態上、民間の路線バスと同じような運行、定時定路線ということでやっているのだから、予約のシステムというのはなかなか想像がつかなくて、今後勉強はさせてもらおうと思うが、ご指摘いただいたように乗りこぼしはないようしっかりと運行させていきたい。2 点目は時刻表について、乗り継ぐということになるので、しっかりとハチバスのダイヤに合わせて、うまく乗り継ぎができるようにしたい。逆に、帰りも駅から路線バスに乗って、ハチバスの路線に乗り継ぐときも、何分のバスにのればハチバスに乗れるという案内をすることは今考えてはいる。どういうやり方でできるか、今回協議会で検討したことを市として受け取った後に、市としてしっかり考えていく。

(委員)

- ・今回の検討の中で、結論としてシルバーパスが使えなくなった。あくまでも参考として聞いてもらいたいが、途中の案の中で、シルバーパスは運賃の一部の 100 円で乗車可能という案があったと思うが、実はシルバーパスの運用の条例の中で禁止されている。要は定期券みたいなものなので、シルバーパスを見せた場合の追加の料金徴収はできない。なので、今回結論的にシルバーパスが使えなくなったのは、その途中の案がなくなったからだけということだけ控えておいてほしい。

⇒(事務局)

- ・ご指摘いただいたとおりにこちらも認識している。この資料を市として受け取った後の取り扱いの中では、そこはしっかり運用していきたい。

(会長)

- ・これまでの説明にもあったように、今までの考え方とは変わってくる部分もあるので、多少のハレーションはあるかもしれない。ただ、分科会の中で様々な点で綿密に議論はしてきた。例えば、恐らく多摩地域の中での駅にアクセスしないコミュニティバスは初めてだろう。路線バスに乗り継ぐという前提の元に、100 円のエリアの中で一定のニーズを完結できるということで、その範囲で 100 円運賃の継続をしたというように、色々な意見交換をした中で出来上がったものである。なので、今後のコミュニティバスの在り方として、ひとつのモデルケースになるような議論だったのではないかと思っている。

(委員)

- ・ここまで綿密にいろいろ検討されていることに驚いている。前に発言した委員と同じである。ただ 1 点だけ気になるところは、今話題になっていたシルバーパスが適用されないということだ。15 ページにある目的と効果のところ「高齢者、障がい者、子供、妊婦などの外出支援を行う」とい

う効果を狙っているのにも関わらず、シルバーパスが使えないということになると逆に高齢者の外出支援のネックになるのではないかと懸念したところである。交通のことだけを考えれば、確かに収支の改善とかそういうところからはいいのかもしれない。八王子全体の施策として、例えば保健医療とかそういう観点から考えたときに、健康寿命を少しでも伸ばそうということを考えると、今度は高齢者の外出支援は非常に有効な施策ではないか。ここは交通部会なので、論点は少しずれてしまうのかもしれないが、そういうことを感じた。全体の内容に疑義があるということではない。一個人としての感想を述べた。

⇒(事務局)

- ・恐らく、市として受け取ってからも、市の内部でそのような話になると思われる。そこはしっかり市の中でも議論を尽くして、説明にあたりたいと思っている。

(会長)

- ・他にはよろしいか。それでは、ご意見がないようなので、今回ははちバスの再編を検討した報告書については、最後のあとがきは調整となっているが、この内容で報告書を市に提出するというところで、ご承認いただいたということによろしいか。

⇒(委員)

- ・異議なし

⇒(会長)

- ・それでは、議事は原案のとおりとなった。

●報告事項

(1) はちバス 令和4年度事業報告

【事務局説明】

- ・はちバス 令和4年度事業報告について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

意見なし

(2) 事業者からの報告

【事業者説明】

- ・京王電鉄バス、西東京バス、神奈川中央交通、タクシー合同営業運営委員会より説明を行った。

➤ 京王電鉄バス

- ・2023年春季以降のダイヤ改正の概要について説明を行った。

➤ 西東京バス

- ・2023年春季のダイヤ改正の概要について説明を行った。
- ・運賃改定の概要について説明を行った。
- ・「通学年度定期券」の概要について説明を行った。
- ・大型EV路線バス（電気バス）の導入の概要について説明を行った。

➤ 神奈川中央交通

- ・上限運賃改定の申請の概要について説明を行った。
- ・「小児IC運賃の一律50円」の概要について説明を行った。

➤ タクシー合同営業運営委員会

・タクシー業界の現況と運賃改定の申請について説明を行った。

【主な意見、質疑】

意見なし

●その他意見、質疑

なし

●今後のスケジュールについて

・次回の本協議会の日程等は現時点では未定となっているため、決まり次第通知を送付する。

以上